

## 研究課題名 消化器疾患における内視鏡的逆行性膵管胆管造影（ERCP）検査 および関連手技の有用性に関する後ろ向き研究 に関する情報公開

### 1. 研究の対象

1993年9月以降に当院で内視鏡的逆行性膵管胆管造影（ERCP）検査および関連手技を受けられた方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

目的：本研究は日常診療にて行われた ERCP 画像や関連手技後の経過を後方視的に検索し、ERCP 及び関連手技の消化器疾患における有用性・問題点を評価することを目的とする。

方法：電子カルテより患者の画像所見、臨床経過、血液検査、病理結果所見を含む検査データを調査する。検討は全て後方視的に解析を行い、特定の項目について前向き検討を行う際にはその都度、倫理委員会の申請を行う。

研究期間：実施承認日～2026年5月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、診断契機、臨床症状、血液生化学検査所見（血算、肝胆道系酵素、膵酵素、CRP、各種腫瘍マーカーなど）、病理組織診断結果（生検結果、細胞診結果、切除病理組織結果）など。

本研究にて新たに採取あるいは用いる試料はない。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部 川嶋啓揮（研究責任者）

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

Tel/Fax：052-744-2602